

# 樂家歴代と 本阿弥光悦

## ■ 初代 長次郎

赤樂茶碗	銘 白鷺	裏千家今日庵	11
赤樂茶碗	銘 太郎坊	裏千家今日庵	15
赤樂茶碗	銘 二郎坊		19
赤樂茶碗	銘 無一物	兵庫県立美術館	23
赤樂茶碗	銘 一文字		27
赤樂茶碗	銘 徒々ミ柿 (つつみ柿)		31
赤樂茶碗	銘 獅子	野村美術館	35
赤樂茶碗	銘 道成寺		38
黒樂茶碗	銘 大黒		42
黒樂茶碗	銘 ムキ栗	国〈文化庁保管〉	46

黒樂茶碗	銘 天狗	表千家不審庵	106
黒樂茶碗	銘 いさら井 (いさらい)	樂美術館	112
黒樂茶碗	銘 初雪		116
■ 2代 吉左衛門・常慶			
黒樂茶碗	銘 不是		120
黒樂茶碗	銘 黒木	樂美術館	123
黒樂茶碗	銘 ホト、キス	藤田美術館	127
■ 本阿弥光悦			
白樂茶碗	銘 不二山	サンリツ服部美術館	131
黒樂茶碗	銘 雨雲	三井記念美術館	135
黒樂茶碗	銘 時雨	名古屋博物館	139
赤樂茶碗	銘 雪峯	高山記念館	143
赤樂茶碗	銘 加賀	相国寺	147
赤樂茶碗	銘 ヲトコセ (乙御前)		150
赤樂筒茶碗	銘 弁財天		154

黒樂茶碗	銘 俊寛	三井記念美術館	50
黒樂茶碗	銘 万代屋黒	樂美術館	54
黒樂茶碗	銘 禿	表千家不審庵	57
黒樂茶碗	銘 北野	石川県立美術館	60
黒樂茶碗	銘 面影	樂美術館	63
黒樂茶碗	銘 雁取	サンリツ服部美術館	66
黒樂茶碗	銘 満こも	藤田美術館	70
黒樂茶碗	銘 あやめ	MOA美術館	73
黒樂茶碗	銘 鞆ヒキ (シコロヒキ)	裏千家今日庵	77
黒樂茶碗	銘 本覚坊		80
黒樂筒茶碗	銘 杵ヲレ	樂美術館	84
黒樂茶碗	銘 太夫黒	北村美術館	88
黒樂茶碗	銘 蝸牛		91
黒樂茶碗	銘 尼寺	東京国立博物館	94
黒樂茶碗	銘 五月雨	湯木美術館	97
黒樂平茶碗	銘 隠岐嶋	樂美術館	101
■ 田中宗慶			
			105

黒樂茶碗	銘 村雲	樂美術館	157
黒樂茶碗	銘 七里	五島美術館	160
白樂茶碗	銘 冠雪	樂美術館	164
■ 3代 道入			
赤樂茶碗	銘 鶴	三井記念美術館	168
赤樂茶碗	銘 寒菊		172
赤樂筒茶碗	銘 山人	樂美術館	176
赤樂茶碗	銘 僧正	樂美術館	179
黒樂茶碗	銘 青山	樂美術館	182
黒樂茶碗	銘 木下	樂美術館	186
黒樂茶碗	銘 稲妻	表千家不審庵	190
黒樂茶碗	銘 ます (升)		194
黒樂茶碗	銘 あら磯		198
黒樂茶碗	銘 桔梗		201
黒樂茶碗	銘 寿老人		204
黒樂茶碗	銘 此花	出光美術館	208

白樂織部釉茶碗 銘光陰 樂美術館 212	■ 4代 一入	黒樂茶碗 銘嘉辰 樂美術館 216	樵夫之絵黒樂茶碗 銘山里 樂美術館 220	黒樂茶碗 銘カノコ斑 東京国立博物館 224	赤樂茶碗 銘吊るし柿 樂美術館 227	赤樂茶碗 銘玉兔(玉うさぎ) 230	■ 5代 宗入	黒樂茶碗 銘亀毛 樂美術館 235	黒樂茶碗 銘梅衣 樂美術館 239	黒樂茶碗 銘比良暮雪 樂美術館 242	黒樂平茶碗 銘北海 北村美術館 245	利休形赤樂茶碗 銘福の神 樂美術館 249	赤樂筒茶碗 銘福寿サウ(福寿草) 湯木美術館 252	■ 6代 左入	256
黒樂筒茶碗 銘ヒ、 樂美術館 257	黒樂平茶碗 銘美人 表千家不審菴 261	光悦「雨雲」写 黒樂茶碗 樂美術館 264	赤樂茶碗 銘カイカウ 樂美術館 267	赤樂茶碗 銘毘沙門 樂美術館 270	■ 7代 長入	黒樂茶碗 樂美術館 274	赤樂茶碗 樂美術館 277	赤樂筒茶碗 銘寿老人 表千家不審菴 280	■ 8代 得入	赤樂茶碗 樂美術館 284	赤樂茶碗 287	亀之絵黒樂茶碗 銘萬代の友 樂美術館 290	■ 9代 了入	黒樂茶碗 銘いわほ 294	
黒樂茶碗 銘林鐘 樂美術館 336	赤樂茶碗 銘笑尉 339	赤樂茶碗 銘杉木立 342	赤樂茶碗 銘樹映 樂美術館 345	■ 15代 直入	黒樂茶碗 銘三星在隅 樂美術館 350	焼貫黒樂茶碗 銘月朧明 354	焼貫黒樂茶碗 銘「洑雲に浮かんで」II 「黒銅の雲は陰氣を胎んでゆるりと降下するゆらなびく雲旗をおしたて」 佐川美術館 358	焼買黒樂茶碗 銘白暁 京都国立近代美術館 361	赤樂茶碗 銘日月波 364	礫釉樂茶碗 銘梨花 樂美術館 367	■ 16代 吉左衛門	赤樂茶碗 372	黒樂茶碗 375		
白樂筒茶碗 樂美術館 298	赤樂茶碗 樂美術館 302	■ 10代 且入	不二之繪黒樂茶碗 樂美術館 306	赤樂茶碗 銘秋海棠 樂美術館 309	■ 11代 慶入	掛分黒樂茶碗 樂美術館 314	貝貼文白樂茶碗 銘潮干 樂美術館 317	■ 12代 弘入	赤樂茶碗 樂美術館 322	三日月之絵黒樂茶碗 銘寿賀 樂美術館 325	■ 13代 惺入	黒樂茶碗 銘荒磯 樂美術館 329	黒樂茶碗 銘八千代/追銘花筏 樂美術館 332	■ 14代 覚入	335

黒樂茶碗 銘ヒ、 樂美術館 257	黒樂平茶碗 銘美人 表千家不審菴 261	光悦「雨雲」写 黒樂茶碗 樂美術館 264	赤樂茶碗 銘カイカウ 樂美術館 267	赤樂茶碗 銘毘沙門 樂美術館 270	■ 7代 長入	黒樂茶碗 樂美術館 274	赤樂茶碗 樂美術館 277	赤樂筒茶碗 銘寿老人 表千家不審菴 280	■ 8代 得入	赤樂茶碗 樂美術館 284	赤樂茶碗 287	亀之絵黒樂茶碗 銘萬代の友 樂美術館 290	■ 9代 了入	黒樂茶碗 銘いわほ 294
黒樂茶碗 銘林鐘 樂美術館 336	赤樂茶碗 銘笑尉 339	赤樂茶碗 銘杉木立 342	赤樂茶碗 銘樹映 樂美術館 345	■ 15代 直入	黒樂茶碗 銘三星在隅 樂美術館 350	焼貫黒樂茶碗 銘月朧明 354	焼貫黒樂茶碗 銘「洑雲に浮かんで」II 「黒銅の雲は陰氣を胎んでゆるりと降下するゆらなびく雲旗をおしたて」 佐川美術館 358	焼買黒樂茶碗 銘白暁 京都国立近代美術館 361	赤樂茶碗 銘日月波 364	礫釉樂茶碗 銘梨花 樂美術館 367	■ 16代 吉左衛門	赤樂茶碗 372	黒樂茶碗 375	



## 玉水焼と

## 大樋焼

378

## ■玉水焼 初代 一元

380

## 赤楽茶碗

銘晴嵐

滴翠美術館

381

## 黒楽茶碗

銘晩鐘

滴翠美術館

384

## 黒楽茶碗

銘寒松

樂美術館

387

## 赤楽茶碗

銘龍田

滴翠美術館

391

## 光悦形赤楽茶碗

樂美術館

394

## ■大樋焼 初代 長左衛門

397

## 大樋飴釉茶盃

仙叟在判 銘洪柿

大樋美術館

398

## 仙叟好 大樋聖茶盃

大樋美術館

401

## 大樋黒茶盃 銘老茄子／追銘 同心

大樋美術館

405

## 大樋飴釉茶盃

銘橙 大樋美術館

409

## 大樋飴釉茶盃

銘猿ヶ島 大樋美術館

412

大樋飴釉茶盃 銘雲井の庭 大樋美術館

415

大樋飴釉茶盃 銘唐橋 大樋美術館

419

大樋飴釉渦紋茶盃 銘鳴戸 大樋美術館

422

大樋飴釉渦紋茶盃 銘青柳 大樋美術館

425

大樋飴釉「加賀光悦」写茶盃 石川県立美術館

428

## ■大樋焼 歴代

431

大樋黒飴釉筒茶盃 銘篋渡 大樋美術館

432

空中「寒月」写黒茶盃 銘耳庵好み

436

朱釉黒茶盃 銘美事

440

大樋窯変茶盃 銘天領 大樋美術館

444

総論 茶碗考 樂茶碗創成 樂直入

448

収録した茶碗を所蔵する美術館ガイド

488

樂家系図

495

装訂・レイアウト 鷺草デザイン事務所

## 凡例

・本書で取り上げる茶碗は、樂家歴代（初代・長次郎／2代・常慶／3代・道入／4代・一人／5代・宗入／6代・左入／7代・長入／8代・得入／9代・了入／10代・旦入／11代・慶入／12代・弘入／13代・惺入／14代・寛入／15代・直入／16代・吉左衛門）、田中宗慶、本阿弥光悦、更に玉水焼（初代・一元）、大樋焼（初代・長左衛門／5代・長左衛門／9代・長左衛門／10代・長左衛門／11代・長左衛門）の作品である。

・茶碗の選定は責任編集者である樂直入（大樋焼は11代大樋長左衛門）がおこない、所蔵先より許可された作品を掲載する。

・茶碗の銘は、原則として一番古い箱に記載の表記に従い、わかりにくい銘には（ ）をつけて補った。

・作品情報は、指定、所蔵先名（個人名は省略）、制作年、寸法の順で、確定できる内容に限り掲載した。

・寸法（高さ・口径・高台径）は、原則として各所蔵先から提供されたものを表記した。

・英文は、作品名、作者名、所蔵先名、指定の順で掲載した。

・茶碗の正面は、原則として所蔵先と協議のうえ決定した。

・掲載図版は、できる限り新規に撮影したが、所蔵先などから提供を受けたものもある。下記の撮影者と写真提供先のうち、掲載頁を明記していない図版はすべて宮野正喜の撮影になる。

・茶碗の作品解説等の執筆は、樂直入、11代大樋長左衛門、服部聡子、樂美術館学芸が担当し、各文末に（ ）に入れて担当者名を記した。

・「伝来」の情報は、直接移動したことが明白であるものは「―」、それ以外は「…」と表記した。その他の情報は、わかる限り忠実に掲載した。

・「箱書」については、原則として各家歴代の極め書き、作者と同世代以外の近代の箱書きは表記していない。また、作者が箱書きをしているものは（共箱）表記とした。

## 撮影

宮野 正喜

小笠原 敏孝 (p.15～18)

岡田 愛 (p.48下・49)

畠山 崇 (p.27～29上・42～44・46～48上・150～152・154・155・455右)

花房 研成 (p.432～447)

## 写真提供

石川県立美術館 (p.62) / 出光美術館 (p.208～210) / 大樋美術館 (p.432～447) / 表千家不審庵 (p.57～59・106～108・190～193・261～263・280～282) / 京都国立博物館 (p.48下・49) / 宮内庁三の丸尚蔵館 (p.465) / 五島美術館 (p.469) / サンリツ服部美術館 (p.66～69・131～134) / 相国寺承天閣美術館 (p.147・148下・149) / 茶道資料館 (p.11～18・77～79) / 品山記念館 (p.143～146) / 藤田美術館 (p.70・71・127～129) / 山田写真製版所 (p.201～203) / 樂美術館 (p.29下・30・45・60・61・120～122・153・461・463左・471～473・474左・481) / ColBase [https://colbase.nich.go.jp/] (p.94・95・224～226・451・455左・456・457・467・480) / DNPアートコミュニケーションズ [© 徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom] (p.459・463右)